

ここは港区の情報ポータルサイト。最新の耳より情報がいっぱいです!

検索するキーワードを入力

検索

Kissポートからのお知らせ 今月のおススメ! イベント情報・チケット情報 サークル情報

港区探訪 ふれあいコラム

地域人

Kissボートギャラリニ

【】文字サイズ 【□ 大きい 【 □ ふつう 】

HOME > 港区探訪 > 港区探訪: 三田

港区探訪

異国情緒漂う、落ち着いた街

)) バックナンバ-



三田界隈に広がる異国情緒の漂う落ち着いた静かな 空間、歴史、文化、芸術に触れる贅沢な休日のひととき

多くの会社員や大学生で賑わう街、三田。

そこには、意外と知られていない、静かで落ち着いた空間が広 がっています。

だんだんと陽気が暖かくなり始めた3月、家族や友人と訪れて みてはいかがでしょうか?



▼クウェート大使館



▼慶應義塾大学



▼綱町三井倶楽部



▼イタリア大使館



▼オーストラリア大使館



→地図はこちらです

クウェート大使館

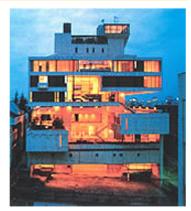
三田と聞いて連想する一般的なイメージは、慶應義塾大学とオフィスビル。なるほど、 確かにその通り。地下鉄・三田駅から地上へと出て、慶應通りを歩いていると、若い学 生や会社員で溢れる、どこか身が引き締まるような新鮮な雰囲気が漂っています。

桜田通りで信号待ち。ちょっと右に目をやると、東京タワーが空に向かってそびえ立 ち、背後では学生達がワイワイ楽しそうに喋っています。調べたところ、三田という地名 は現在の三田三丁目にある御田(みた)八幡神社を由来としていて、時代を経ていくうち に、「御田」が「三田」へと変化していったのだそうです。

信号を渡って、聖坂方面へと進むと、右手に緑、白、赤、黒のクウェートの国旗が見え てきます。クウェート大使館です。

この建物は、丹下健三氏(※1)によって設計され、1970年に建てられました。おそら く、建築にそれほど興味を持たない方でも、そのモダンな造りと個性的な佇まいに心を 奪われるでしょう。

※1:戦後初めての国際的な建築家。代表作は東京都庁舎、ハナエ・モリビルなど。



▲クウェート大使館/丹下健三氏は この大使館を設計する際、アラブの 建築を学ぶことから始めたそうで す。

クウェート大使館 三田4-13-12

慶応義塾大学

クウェート大使館を後にし、慶應義塾大学へ向かいます。三田の象徴のような慶應義塾大学ですが、創立当初からこの場所に所在していたわけではありません。

慶應義塾大学の公式ホームページによると、明治3年に創始者・福澤諭吉が発疹チフスを患ったことをきっかけに、当時の所在地の新銭座(しんせんざ:現在の浜松町一丁目)からどこかへ移ろうと考え、色々な場所を物色した結果、三田へと移ることになったそうです。

そんな慶應義塾大学は2008年で創立150年。これからも三田の象徴として、そして 日本を代表する大学として、輝き続けることでしょう。



▲慶應義塾大学三田演説館/1875年建築の日本最初の演説会堂です。国の重要文化財に指定されています。



▲慶応義塾大学旧図書館/ここから多くの経済人・著名人が巣立っていきました。慶應義塾大学については、大学の公式ホームページ http://www.keio.ac.jpをご覧ください。

慶應義塾大学 三田2-15-45

網町三井倶楽部

慶應義塾大学校舎の西側へ沿って歩くと、三田駅前とはがらりと違った雰囲気が漂っています。源頼光(よりみつ)の四天王の一人である渡辺綱(つな:※2)出生の地との伝説が残る綱坂です。この周辺には、かわらけ坂・綱の手引坂など、綱にちなんだ坂があり、三田綱町という公式町名にもなっています。この綱坂近辺には、綱町三井倶楽部、イタリア大使館、オーストラリア大使館と、歴史と芸術、異国情緒を感じさせる場所があります。

※2:京都から関東へ土着した源氏。摂津の渡辺に住して渡辺姓になった。

大胆で力強いルネサンスを基調とした建物、綱町三井倶楽部。この建物は、鹿鳴館も 手掛けたジョサイア・コンドルによって設計されました。東京に残る見事な洋風建築とし て塀の外から眺めるだけでも、一見の価値はあるでしょう。ただし、現在は会員制のクラ ブのため一般には非公開となっています。



綱町三井倶楽部 三田2-3-7



▲綱町三井倶楽部/重厚かつ上品 な建物は、まさに芸術。



私たち日本人に馴染み深い『忠臣蔵』の歴史が眠る場所、イタリア大使館。この大使館の庭には、赤穂浪士47人のうち大石主税(ちから)良金ら10人が切腹した場所があり、その記念碑が建てられています。元禄16年2月4日の切腹の時、ここは四国松山十五万石の城主松平隠岐守の中屋敷で、前年12月14日の仇討の後、この10人がお預けになっていました。切腹場所には池が掘られ、その土を積んで背後に築山が作られました。イタリア大使館になってからも、沢庵和尚の設計と言われる当時の日本庭園の様式をとどめています。



▲イタリア大使館/異国を感じさせ る石造りの静かな佇まいをした建物 です。

イタリア大使館 三田2-5-4

オーストラリ大使館

メタリックで未来的な雰囲気を放つ芸術的な建物、オーストラリア大使館。1990年にデントン・コーカー・マーシャル社(※3)の設計によって建てられました。門前には、まるで訪問者を歓迎しているかのような、キュートなエミューとカンガルーのオブジェがあります。港区に所在する大使館のなかでも珍しい、一般の方も利用できる図書館があり、館内の資料はすべてオーストラリアに関係のあるものばかり。日本語の資料もあるので、是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。

※3:オーストラリアの建築会社。代表作はメルボルン美術館など。



▲オーストラリア大使館/オーストラリア大使館ホームページ...

http://www.australia.or.jp

図書館開館時間:10:00~17:00(祝日および月末週の月曜をのぞく月~金)

オーストラリア大使館 三田2-1-14

>> MAP



▲このページのトップへ

│個人情報保護について [PDF] │



(公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団)

港区赤坂4-18-13赤坂コミュニティーぷらざ

電話:03-5770-6837/Fax:03-5770-6884 お問い合わせ:fureai-info@kissport.or.jp

お Kissポート財団について





このホームページはKissポート財団の公式ホームページです。このホームページのすべての権利は当財団に帰属します。 当財団の許可なく複製、転載は出来ません。